



本校の前身、県立金沢董台高等学校の開校時に発表された逍遙歌（しょうようか：学生歌などの意）「真実（まこと）のしるし」の一節より拝借いたしました。

いよいよ夏本番です。熱中症予防、日焼け止め対策は万全ですか？

図書室に新しい本がたくさん入ってきました。これから続く暑い日に、快適な図書室でこの夏の1冊を見つけてみませんか？

## 夏休み中の図書館利用について

### 【 貸出について 】

貸出冊数：無制限

貸出期間：9月8日(金)まで

※8月25日(金)までの

貸出分が対象です。

### 【 休館日（予定） 】

・土・日・祝日および

8月9日(水)～15日(火)まで

上記期間は、16：30で閉館します

※4F学習室も含まれます。

※開館日、閉館時間は変更することがあります。



『コーヒーが冷めないうちに』

川口俊和

喫茶店にまつわる都市伝説。それは、その店の特定の席に座ると、カップのコーヒーが冷めるまでの間、過去の好きな時期に戻れるというものだった。不思議な噂を聞きつけた客が次々と店を訪れるが、いつもその席には先客がいた。

## 金商生の

## おすすめ本

『そして、バトンは渡された』

瀬尾まいこ

この本は、私が中学生のときからのお気に入りの1冊です。この本を読むことで、自分が家族に恵まれていることのありがたさ、家族の大切さに改めて気付かされるきっかけになると思います。

『本好きの下剋上 司書になるためには手段を選んでいられません』

香月美夜

この本のあらすじは、病的に本が好きな大学生の本須麗乃が突然の地震で本に埋もれて死んでしまい、異世界で病弱で虚弱なメインとして転生します。「本が読めればそれでいい」と思っていたメインですが、そこは本がない世界でした。メインが異世界の常識を受けて、少しずつ成長していくのがとても面白いです。

『20代で得た知見』 F

作者が20代の時に感じた事や20代に必要なことが約180個綴られている本。もうすこしで成人したり、就職・大学進学する高3の方に得にオススメする本です。

私のこの本の中のお気に入りは、最終章の“恋愛に関する55の知見”と“ひとつ屋根の下で一緒に暮らす行為の本質とは、嫌がらせである”の2つです。

色々な学びや大切なことが得られるので、ぜひ読んでみてください。